

目 次

I. 総括研究報告

- 追跡終了後コホート研究を用いた共通化データベース基盤整備とその活用に関する研究…………… 1
玉腰暁子

II. 分担研究報告

- 他国・他領域におけるデータアーカイブ利活用環境 米国におけるデータアーカイブの研究利用と国内社会科学分野のデータアーカイブの現状 - …… 9
磯博康、大橋靖雄、他
- 大規模コホートデータにおける一意性の検討…………… 12
祖父江友孝
- 疫学追跡終了後コホートデータの共通利用（アーカイブ化）の際の死因データ利用に関する検討…………… 27
大橋靖雄、原田亜紀子
- アーカイブデータ提供のためのガイダンスに含める必要がある項目の整理…………… 35
玉腰暁子、祖父江友孝、他
- コホート研究で人口動態統計資料から得た死因情報をデータアーカイブに付加して提供するための統計法解釈に関する検討…………… 38
玉腰暁子、磯博康、他
- がん登録推進法とコホート研究との関係に関する研究…………… 41
辻 一郎
- 個人情報保護法改正に伴う疫学研究への影響に関する検討…………… 44
磯博康、辻一郎、他